

第63回 全日本中学校長会研究協議会



大阪大会



平成24年10月3日・4日・5日 大阪市

大会日程

第1日 10月3日(水)

11:00	11:30	13:50	14:00	17:00	18:30	20:30
受付	全日中 常任理事会	受付	全日中 理事会		レセプション	
	22:30	23:00	24:30	24:30	25:00	27:00
	受付	全体協議会 運営委員会		受付	分科会 運営委員会	

第2日 10月4日(木)

時間	行事	実施内容	時間
9:15	受付	会場準備完了、各係配置完了 受付名簿照合 資料配布	40分
9:55		開会式準備完了	
10:00	開会式	1 開式のことば	50分
		2 国歌斉唱	
		3 あいさつ 大会実行委員長 大会会長	
		4 祝 辞 文部科学大臣 大阪府知事 大阪市長 堺市長 大阪府教育委員会教育長	
		5 来賓紹介(祝電披露もかねて)	
10:50		6 閉式のことば	
	会場整理	(来賓、主催者等降壇)	10分
11:00	行政説明	文部科学省説明	40分
11:40	準備		5分
11:45	全体協議会	開会	55分
		1 議長団あいさつ	
		2 全体協議 第一協議題(全日中) 第二協議題(埼玉県)	
		3 宣言決議の提案(全日中総務部長)	
12:40	閉会		
12:40	昼食移動	諸連絡・昼食渡し 各分科会会場への移動	80分
14:00	分科会	1 開会のことば、係紹介	180分
		2 司会者あいさつ	
		3 日程説明・運営について	
		4 研究発表	
		5 研究協議	
		6 まとめ	
		7 司会者あいさつ	
		8 諸連絡	
17:00		9 閉会のことば	

第3日 10月5日(金)

時間	行事	実施内容	時間
8:45	受付	会場準備完了、各係配置完了 受付	25分
9:10		分科会速報配布 宣言・決議(案)配布	
9:10	アトラクション	和太鼓	30分
9:40	ショー	太鼓集団「魁(さきがけ)」による演奏	
	会場整理		10分
9:50	全体会	開会	20分
		1 協議 ・議長団あいさつ ・大会宣言決議 ・その他 ・議長団あいさつ	
10:10	閉会	2 諸連絡	
	準備		10分
10:20	記念講演	1 講師紹介	90分
		2 講演	
11:50		3 花束贈呈	
	準備		10分
12:00	閉会式	1 開式のことば	20分
		2 あいさつ ・大会会長 ・大会実行委員長 ・次期開催地代表(福井県)	
		3 閉式のことば	
12:20	閉会	諸連絡	
12:30	散会		

あいさつ



第63回全日本中学校長会研究協議会大阪大会会長

全日本中学校長会会長 三町 章

第63回全日本中学校長会研究協議会大阪大会が、「輝く未来に向け 自主・自立 進取の気風 大阪から全国へ」を合言葉に、大阪府大阪市で開催されますことを心よりお喜び申し上げます。また、本大会の開催準備にあたられました大会実行委員長出口好信様、大会運営委員長前田勉様をはじめ、近畿中学校長会、大阪府公立中学校長会の皆様のご尽力に心より敬意を表します。また、ご支援・ご助言を賜りました文部科学省、大阪府、大阪府教育委員会並びに大阪市、大阪市教育委員会をはじめ多くの方々に深く感謝申し上げます。

さて、平成20年3月告示の学習指導要領も全面実施の年度となりました。10年前の今頃は平成10年12月告示の学習指導要領が全面実施の年でありながら、学力低下への強い懸念が世の中に渦を巻き、まさに嵐の中での船出でありました。それを思うと、まだ教育条件等で十分と言えないものも多くありますが、着実な一歩を踏み出したものと受け止めています。世の中はすでにグローバル化が進展し、知識基盤社会の時代にあります。大人自身が日々変化への対応を求められていることを考えると、これからの時代を生き抜く子供たちを育てる、新教育課程の重要性を改めて強く認識し、着実に推進するという責任の重さを感じずにはおれません。これまで全国の中学校で研究・実践を積み重ねてきたことの真価が問われる、まさに正念場であるといえます。

私たち校長の熱い思いを込めて作成した全日中教育ビジョン「学校からの教育改革」も、これを発表した第60回福島大会からちょうど3年がたちました。行政主導のいわゆる上からの改革でなく、教育の実践的専門家にして学校の最高責任者である校長が、自らの明確な改革ビジョンを持って積極的に学校からの教育改革に迫ろうとするものです。高知・福島大会や各地区研究大会で全日中教育ビジョンに基づく多くの実践が報告されるなど、全国約1万人の校長先生方が心を一つにして取り組まれております。3年たった今、全日中教育ビジョン「学校からの教育改革」の方向性にブレはありません。「教育改革を進める全日中」です。今後も検証しつつ推進していくことを確認しましょう。

一方、教育条件の整備に関しては、中学校学習指導要領の全面実施に合わせた少人数学級の実現や基本定数の改善がなかった、義務教育費国庫負担金に代表されるように、十分な状況とは言えません。東日本大震災で被災した地域の教育復興への支援もまだまだ必要です。今後も中学校教育の振興を図り、国家社会の発展に寄与すべく、国に求めるべきものは引き続き要請してまいります。主張すべきことは主張します。とはいえ、学校は生きています。生徒は日々成長しています。国・地方が厳しい財政状況の中にあっても、教育の営みを止めたり、緩めたりすることはできません。校長としてやるべきことはやる。全日中としてやるべきことはやる。それが我々に課せられた使命だと強く思っています。

むすびに、今大会から新たに研究協議会主題を「未来を切り拓く豊かな人間性と創造性を備え社会において自立的に生きる日本人を育てる中学校教育」と設定しました。今後3年間同一主題の第1年次として、さらに新学習指導要領の全面実施の年という記念すべき大会にふさわしく、日本の中学校教育にとって画期的なものとなりますよう、そして会員の皆様の益々のご発展を祈念いたしまして、あいさつとさせていただきます。



第 63 回全日本中学校長会研究協議会大阪大会実行委員長

大阪府公立中学校長会会長 出口好信

全国各地からお集まりいただきました会員の皆様、「水の都」大阪によろしくお越しくださいました。心から歓迎申し上げます。

第 63 回全日本中学校長会研究協議会大阪大会が、第 63 回近畿中学校長会研究協議会を兼ねて、この大阪の地で、全国の会員の皆様とともに開催できますことは、この上ない光栄であり、大きな喜びであります。

本大会は昨年度の埼玉大会の成果を踏まえ、大会スローガンを「輝く未来に向け 自主・自立 進取の気風 大阪から全国へ」とし、新たな研究主題を「未来を切り拓く豊かな人間性と創造性を備え社会において自主的に生きる日本人を育てる中学校教育」と設定しております。

今日、世界では経済や雇用のグローバル化が進み、我が国では少子高齢化や知識基盤社会化など社会の急激な変化の中であって、日常の生活基盤までもが大きく変容してきています。また、教育現場においては、いじめや不登校、暴力行為等に加え、学力や体力の向上、規範意識の醸成など様々な課題が山積しています。このような状況の中で、本年度より新しい学習指導要領が全面実施となり、子どもたちに知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を確実に育むことが求められており、基礎的・基本的な知識や技能の習得、これらを活用して課題を解決するための必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに主体的に学習に取り組む態度を養うなど、学習指導要領の趣旨が実現されなければなりません。

私たち校長は、今こそ学校経営の責任者としての使命感と確固とした教育理念をもち、これらの課題解決に向けたビジョンを明確にするとともに、力強いリーダーシップを発揮しての学校運営が求められています。更に学校・家庭・地域が連携した教育を推進するためのシステムを構築し、地域住民から支持され信頼される学校の創造は、まさに校長の双肩にかかっていると云えます。

本大会では 8 つの分科会において、3 年目を迎えた全日中教育ビジョンの趣旨を踏まえ、新たな教育課題に対しても果敢に挑戦し、校長としての資質向上や学校経営の更なる充実を図るため、全国からの提案や実践に基づく研究成果や課題等を共有することは、極めて意義深いものであります。本大会をとおして、全国の中学校長の英知と創造力を結集し、研究主題に迫る具体的な方策を究明し、全国に発信することで、我が国の中学校教育の一層の充実発展に資するものと考えております。

大阪は古来、風光明媚な地として知られ、西に大きく広がる大阪湾と水都と呼ばれる都心部、広大な大阪平野には淀川や大和川がゆったり流れています。古今集仮名序の古歌にも「難波津に 咲くやこの花 冬ごもり 今は春べと 咲くやこの花」とありますように、仁徳天皇が難波高津宮に都をおいていた時代から、海外に開かれた国際都市であり、その後も「天下の台所」更に商業都市として日本の経済の中心としての役割を果たしてきました。このように歴史あるまちを支えてきたのが庶民のエネルギーであり、特に近世においては、町人文化が花開き、今も当時の歴史や文化の足跡が各所に残っております。この機会に大阪の歴史や文化、そして開放的で人情に溢れる大阪人気質や食道楽の町の魅力も、皆様に十分に味わっていただければ幸いです。

最後になりましたが、東日本大震災からの復興に今なお献身的にご努力されておられる東北 3 県からの参加をいただきましたこと、並びに文部科学省をはじめ関係機関、関係各位のご支援・ご協力を賜りましたことに、心より感謝を申し上げ、開会のごあいさつといたします。